

取扱説明書

ご使用前に本紙最終ページ「保証書」を必ずお読みになり、内容をご確認・ご了承ください。

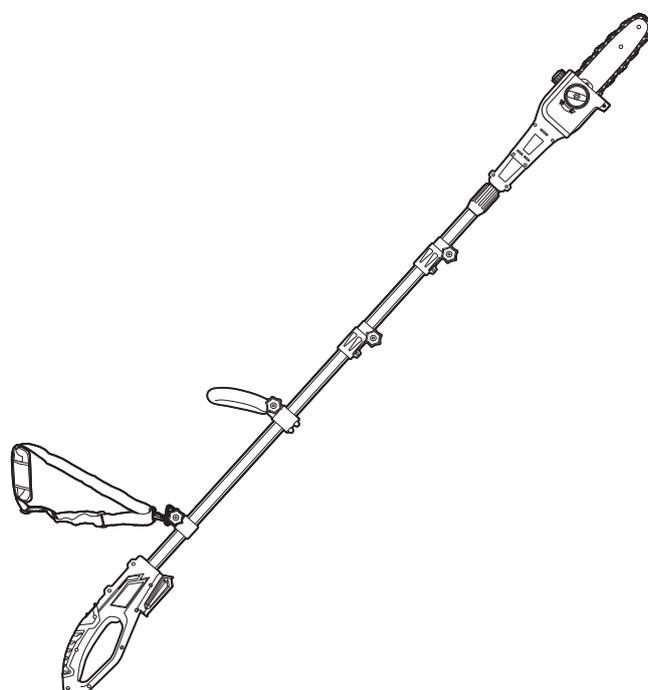
また、取扱説明書の内容を十分理解したうえで使用し、お手元に大切に保管してください。

LINE登録で便利な機能が使える!

- ・スマートフォンで取扱説明書が読める
- ・使い方の動画が見れる
- ・商品の詳細が確認できる



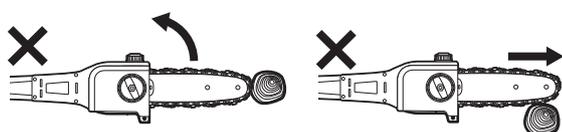
LINE登録はコチラ! 
高儀LINE公式アカウント @974jipyk



高所の枝の切断に

安全上のお知らせ

- バッテリーパックを使い切った後は、目安として30分以上本体を休ませてください。
- 取扱説明書に記載されている能力を超える作業には使用しないでください。
- ソーチェーンの張りは適切にしてください。特に新品のソーチェーンは多少伸びが発生しますので、こまめに張りを調整してください。
- 使用するごとに必ずチェーンソーオイルの量を確認してください。
- 使用するときはスパイクを木に当て、ガイドバーの根元で切り始めてください。



お客様へ

バッテリーパックと充電器についてはそれぞれの取扱説明書に従い、正しく使用してください。

お使いになる前に

安全にお使いいただくために

- 必ず取扱説明書をよくお読みになり正しくお使いください。
取扱いに不慣れな人や正しい操作のできない人はお使いにならないでください。
- 本製品を正しく安全にお使いいただき、ご自身や周囲に危険が及ぶ可能性を防止するために、下記のように『警告』・『注意』・『注』の3種に区分しています。
いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってお使いください。
- 『注意』に記載した事項でも状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。



人が死亡
又は重傷を負う可能性が
想定される内容



人が傷害を負う可能性
及び物的損害の発生が
想定される内容



本製品や付属品の
取扱いなどに関する
重要な注意事項

充電工具を安全にお使いいただくために

※本項目は共通項目ですので、製品により内容が一致しない場合があります。

※本文中の『充電器』は「充電アダプター」を、『バッテリー』は「内蔵バッテリー」を含みます。



1. 作業場所はいつもきれいに保ってください。

- 作業場所はいつも整理・整頓し、きれいに保ってください。
また、作業の妨げになる物は取り除いてください。

2. 作業場の周囲状況も考慮してください。

- 作業場は十分明るくしてください。
- ガソリン・シンナー・塗料・接着剤等引火性の液体や可燃性の物、ガスのある場所では使用しないでください。(爆発・火災の原因)
- 濡れた場所や湿気の多い場所・雨中では使用しないでください。(感電・故障の原因)

3. お子様や作業員以外を近づけないでください。

- 作業員以外、充電工具に触れさせないでください。

4. 作業に適した服装で作業してください。

- 作業をするときは保護めがねを着用してください。
- 作業に適した服装(すそまりの良い長袖・長ズボン)で作業してください。だぶだぶの衣服やネックレス等の装身具は回転部に巻き込まれるおそれがあるので着用しないでください。

- 屋外での作業の場合には、ゴム手袋・滑り止めの付いた履物の着用をお勧めします。軍手など巻き込まれるおそれのある素材の手袋は着用しないでください。
- 長い髪は帽子などで覆ってください。
- 粉じんなどが多く発生する作業では保護マスクを着用してください。
- 作業音の大きい場合は、耳栓・耳覆い(イヤマフ)等防音保護具を着用してください。

5. 損傷した部品がないか確認してください。

- 製品開封後は梱包内容を確認し、輸送による破損・緩み・ひび割れ等本製品や付属品に異常がないことを確認してください。
- 作業前には必ず試運転を行い、本製品の破損・ゆがみ・異常音等がないことを確認してから作業してください。

6. 正しい付属品やアタッチメントを使用してください。

- この取扱説明書に記載されている付属品やアタッチメント以外の物は使用しないでください。また、取扱説明書に従って正しく取り付けてください。(部品脱落や故障によるけがの原因)

7. 調整や点検に用いた工具は必ず取り外してください。

- 使用する前に、調整・取付けに用いた工具が取り外されていることを確認してください。

8. 作業に合った充電工具を使用してください。

- 小型の充電工具やアタッチメントは大型の充電工具で行う作業には使用しないでください。
- 指定された用途以外に使用しないでください。(事故・故障の原因)

9. 無理な使用をしないでください。

- 安全に能率良く作業するため、充電工具の能力に合わせて作業してください。
- モーターがロックしたり、回転が極端に落ちるような使い方をしないでください。(モーター焼損の原因)
- 足元の不安定な場所や無理な姿勢で使用しないでください。

10. 通気孔をふさがしないでください。

- 通気孔は本体を冷やすために必要ですので、布などで覆ってふさがしないでください。(火災・故障の原因)

11. 不意な始動は避けてください。

- バッテリーを本体へ差し込む前にスイッチが切れていることを確認してください。
- 充電工具を移動する場合や付属品を交換するときは、スイッチに指をかけないでください。(けがの原因)
- 使用しない場合や作動すると危険な場合は必ずスイッチを切り、バッテリーパックを本体から取り外してください。

12. 本体作動部には触れないでください。

- 作動中回転部やその付近に手や身体、顔を近づけないでください。(けがの原因)

13. 油断せず、十分注意して使用してください。

- 本製品を使用する場合は、取扱方法・作業の仕方・周りの状況等に十分注意して慎重に使用してください。
- 疲れていたり、アルコール又は医薬品を飲んでいたり妊娠している方は使用しないでください。
- 長時間の連続作業は疲労による事故の原因となります。

14. やけどに注意してください。

- 使用直後は、本体(モーター)や加工物が熱くなっていることがあります。冷えるまで直接手肌に触れないようにしてください。

15. 定期的に点検してください。

- 充電工具体体の通気孔にほこりや粉じん等が付着している場合には、よく取り除いてください。(火災・故障の原因)

お使いになる前に(続き)

16. 使用しないときはきちんと保管してください。

- 使用しないときは、直射日光の当たらない・風通しの良い・乾燥した場所で、お子様の手の届かない安全な場所や、鍵のかかる場所にきちんと保管してください。
- 充電工具本体やバッテリーを、温度が50℃以上に上がる可能性のある場所(使用中の暖房器具の付近・車中・直射日光下)に保管しないでください。

17. 分解・改造をしないでください。

- 本製品にはいかなる改造も加えないでください。

18. ご自分で修理しないでください。

- 故障・異常時は直ちにスイッチを切って本製品の使用を中止し、お買上げの販売店にお申し付けください。又は(株)高儀「お客様相談窓口」(ホームページ含む)に相談してください。
- 修理の知識や技術のない方が修理すると事故やけがの原因となります。

19. 本体が異常に熱くなったり焦げくさい臭いがしたときは、直ちに使用を中止して全てを一緒に点検・修理に出してください。

この取扱説明書は大切に保管してください。
また、本製品を貸し出す場合は、この取扱説明書も一緒に渡してください。



1. 騒音に注意してください。

- 法令及び各都道府県等の条例で定められた騒音防止規制を守り、周辺に迷惑をかけないように状況に応じて遮音壁を設けるなどして規制値以下で使用してください。

2. 高所作業のときは、下に人がいないことをよく確認してください。

3. こまめにお手入れしてください。

- 安全に能率よく作業するために刃物類は常にお手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
- 本製品は定期的に点検し、損傷している場合はお買上げの販売店に修理をお申し付けください。又は(株)高儀「お客様相談窓口」(ホームページ含む)に相談してください。
- 本製品に油やグリースが付着した場合は、柔らかい布で乾拭きしてください。
- 汚れの著しい場合は、薄めた中性洗剤を使用して水拭きしてください。その後、乾いた布で水分が残らないように拭き取ってください。
- ワックス・アルコール類・シンナー・ベンジン等は使用しないでください。(故障・破損の原因)

4. その他

- 火のそばや閉め切った車内・直射日光の当たる場所・高温になる場所には放置・保管しないでください。変形・変色・劣化のおそれがあります。

本製品を安全にお使いいただくために



1. 指定の充電器・バッテリー・ソーチェーン以外は使用しないでください。
2. この取扱説明書に記載されている用途、又は能力以上の作業には使用しないでください。
3. 使用前に必ず人のいない方向へ向け、無負荷で1分以上試運転を行い本製品に不具合がないことを確認してください。
 - 特に初めて使用するときやソーチェーンを交換したときは3分以上の試運転を行ってください。
4. ソーチェーンを取り扱うときは必ず保護手袋を着用してください。(けがの原因)
5. 作業するときは保護手袋・保護めがねやフェイスガード・防音保護具を着用して作業に適した服装で行ってください。
6. ソーチェーンを取り付けるときは回転方向に注意して取り付けてください。(けがの原因)
7. 使用ごとにチェーンソーオイルの残量を確認してください。(ガイドバー・ソーチェーンの早期摩耗・本体故障の原因)
8. 脚立や不安定な場所で作業しないでください。
9. 切断はガイドバーの根元部分で行い、先端部分では作業を行わないでください。また、作業中にソーチェーン先端部分などが地面や他の物に触れないように注意してください。(はね返りの原因)
10. スイッチ引き金を引くときはソーチェーンに加工材などが当たっていないことを確認してください。
11. 切断開始・切断終了直後には強い力が働きますので注意してください。
12. 使用中は、本体を確実に保持してください。
13. 使用中は、作動部に手足や顔等を近づけないでください。
14. 使用中は作業している樹木周辺に人を近づけないでください。(落下物によるけがの原因)
15. 枝や切りくずが落ちてこない場所であることを確認してから作業を行ってください。万が一、作業中に枝や切りくずが落ちてくる場合に備えて逃げ道を確保しておいてください。

お使いになる前に(続き)

16. 作業は本体の傾きが60°以下になる位置に立って行ってください。
17. 誤って落としたり、ぶつけたときは、本体などに破損や亀裂・変形がないことをよく点検してください。破損や亀裂・変形があると、けがの原因になります。
18. 使用中、本体の調子が悪かったり、異常音がしたときは、直ちにスイッチを切り使用を中止し、お買上げの販売店に修理をお申し付けください。又は(株)高儀「お客様相談窓口」(ホームページ含む)に相談してください。
19. 雨中での作業や雨上がり、風のとおり及び夜間の使用はしないでください。
感電・けが・事故の原因になります。
 - 本体を浸水させたり、内部に水が入ってしまうと感電・故障等の原因になります。
20. 体調の優れないときや作業に疲れたときは使用を控えてください。また、炎天下の作業はできるだけ避けてください。作業をする場合は暑さ対策をし、体調に十分注意してください。
21. ガソリン・ガス・塗料・接着剤等、爆発・引火のおそれがある物質の近くでは、絶対に使用しないでください。爆発や火災のおそれがあります。
22. 長時間の継続作業はしないでください。疲労による事故の原因になります。目安として30分間の作業に10～20分間の休憩を取ってください。
23. 安全ロックボタンを前方にスライドした状態で固定しないでください。
 - セーフティー機構が働かず、けがの原因になります。



- 1.ソーチェーンや付属品は、取扱説明書に従って確実に取り付けてください。確実にしないと外れたりし、けがの原因となります。
- 2.作業前にソーチェーンに摩耗・亀裂・破損がないか点検してください。
- 3.むやみに振り回したり、作動させながら移動したりせず、正しく本製品を使用してください。
- 4.有効切断長以上の物を切断しないでください。(故障・破損の原因)
- 5.使用しないときは、ガイドバーにチェーンカバーをしてソーチェーンがむき出しにならないようにしてください。
- 6.殺虫剤などの薬品が本体に付いたままにしないでください。破損や亀裂が生じるおそれがあります。
- 7.常温(5℃~40℃)で使用してください。



- 1.モーターの始動・停止及び回転中に通気孔内部から火花が見えることがありますが、故障ではありません。
- 2.バッテリーパックの温度が異常に上がると、温度センサーが作動し、本体の動作が停止します。その場合は必ず本体からバッテリーパックを取り外し、涼しい場所で冷ましてください。温度が下がれば再び使用できます。

本製品について

用途

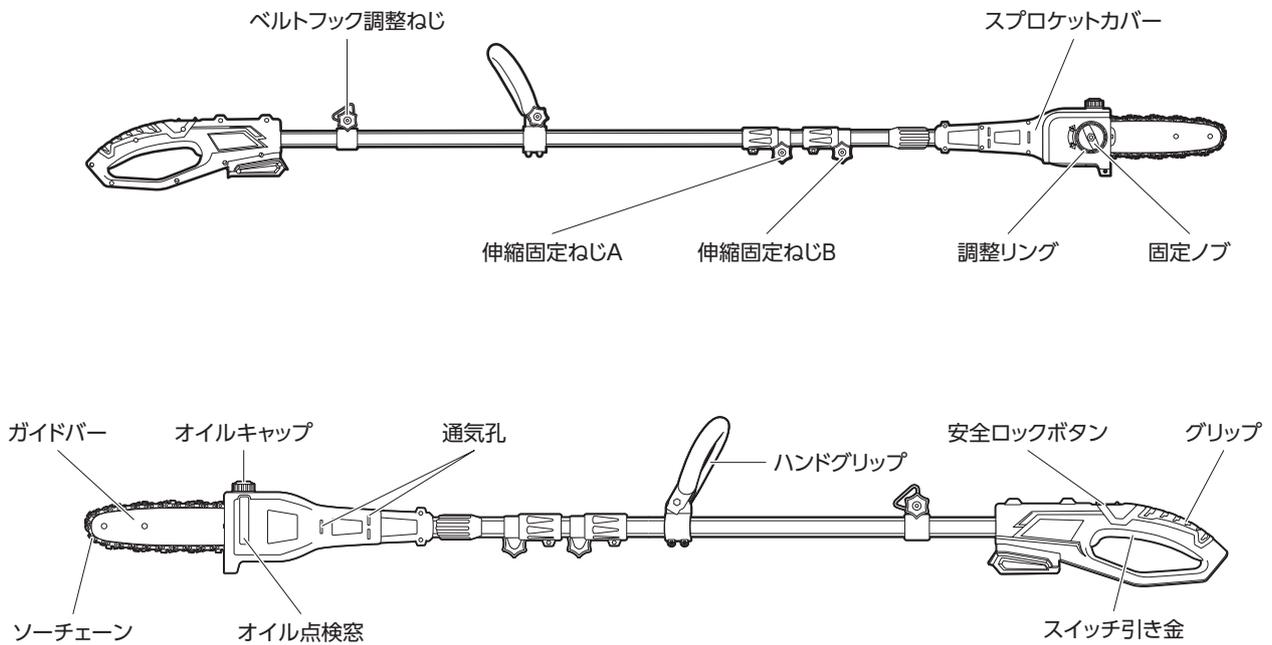


警告

- 本製品は家庭用です。
- 木や木製品以外の物には使用しないでください。想定外の重大事故が起こる可能性があります。
- 樹木を切り倒す作業(伐木作業)には使用しないでください。

◆高所の枝の切断に

各部の名称



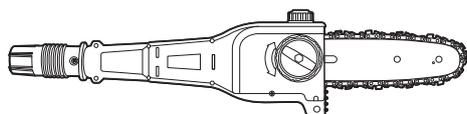
セット内容

要確認

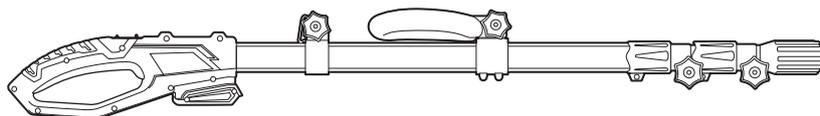
初めて梱包を開封したときは、下記の内容について確認してください。

- 付属品が全て揃っているか
 - 破損した箇所はないか
- 万一不具合な点がありましたらお買上げの販売店又は(株)高儀までご連絡ください。

本体

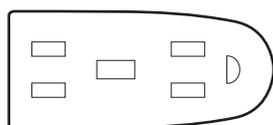


伸縮ポールチェーンソー本体 先端部×1



伸縮ポールチェーンソー本体 ハンドル部×1

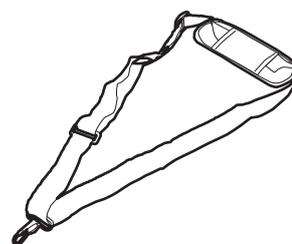
付属品



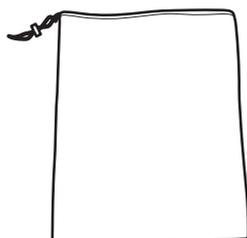
チェーンカバー
(本体取付け済)×1



保護めがね×1



肩掛けベルト×1



収納袋×1



チェーンソーオイル
(約100ml) ×1

本製品について(続き)

仕 様

本体(SL-PCSE175-A)

モーター電圧	DC18V
チェーンスピード	約4.0m/s
有効切断長	約175mm
オイルタンク容量	約100ml
本体サイズ	約長さ1,720~2,950×幅180×高さ145mm ※1 (バッテリーパック除く)
質 量	約3.4kg(バッテリーパック除く)

※1 伸縮によって異なります。

※本製品は専用バッテリーパック(SL-182BP-A・SL-184BP-A)以外使用できません。

付属ソーチェーン

(CSEP-1)

コ マ 数	33
ゲ ー ジ	.043"(1.1mm)
ピ ッ チ	3/8"

(OREGON社 90PX-033相当)

切断回数 バッテリーパックをフル充電した1回あたりの作業目安(周囲温度20℃)

1充電あたりの作業量(目安)	Φ38mm木材 約180回
	Φ75mm木材 約35回

※数値は目安です。バッテリーパックの使用頻度や加工物の種類、ソーチェーンの切れ味などの条件により異なります。

※バッテリーパック2.0Ah取付け時の数値です。バッテリーパック4.0Ah取付け時の能力は約2倍になります。

※製品改良のため、仕様・外観は予告なく変更する場合があります。

また、図と製品が異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

使用前の準備

本体の組み立て方法

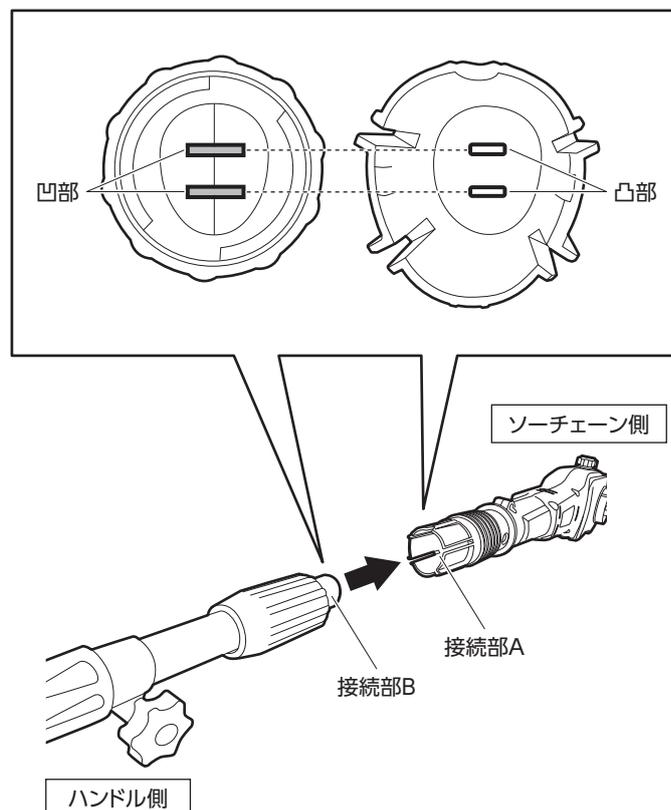


- 必ずスイッチを切り、本体からバッテリーパックを取り外した状態で行ってください。

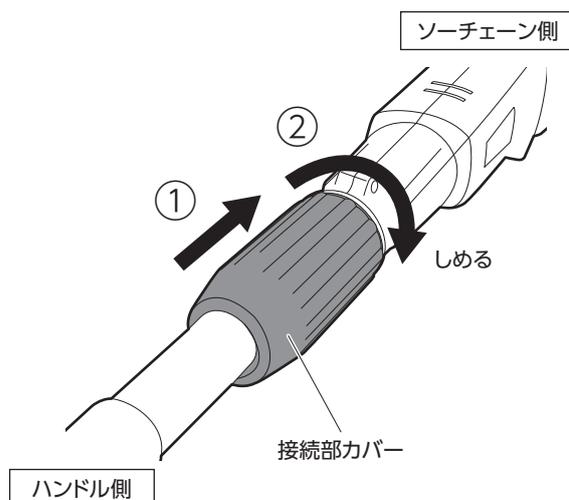
取付け

1. ソーチェーン側の接続部Aにある凸部にハンドル側の接続部Bにある凹部を合わせ、奥までしっかり差し込みます。

※接続部の向きに注意して取り付けてください。



2. 接続部カバーをスライドし①、しめる方向へ回して最後まで締めこんでください。②



取り外し

- 取り外しは取付けと逆の要領で行ってください。

使用前の準備(続き)

各部の取付けと調整・調節



- 必ずスイッチを切り、本体からバッテリーパックを取り外した状態で行ってください。

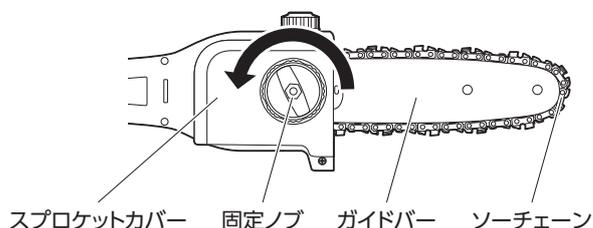
ソーチェーンの取り外し・取付け方法



- ソーチェーン取り外し・取付けのときは、必ず保護手袋を着用してください。(けがの原因)
- ソーチェーンの回転方向を必ず確認し、取付け方向を十分に確認して正しく取り付けてください。

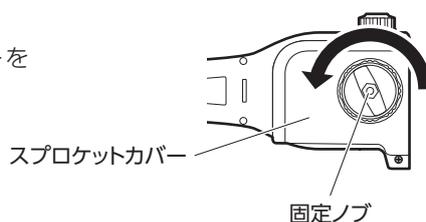
■取り外し

- 固定ノブを左に回してスプロケットカバーを外し、ガイドバーとソーチェーンを取り外してください。



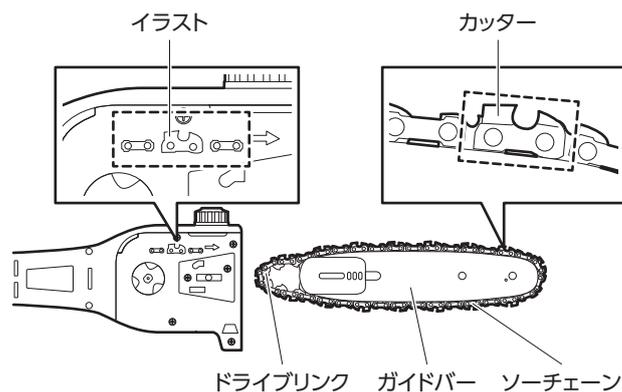
■取付け

1. 固定ノブを左に回して固定ノブとスプロケットカバーを取り外してください。

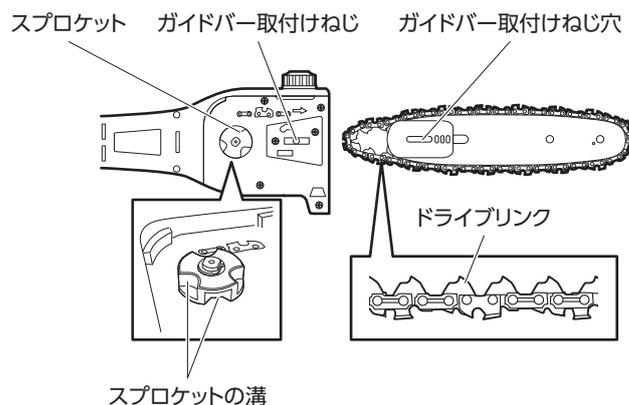


2. 本体のイラストとカッターの向きが合っていることを確認してから取り付けてください。

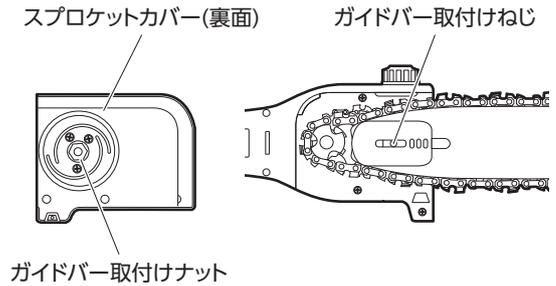
ガイドバーの先端からソーチェーンのドライブリンクをガイドバーの溝に入れて、反対側のソーチェーンをたるませてください。



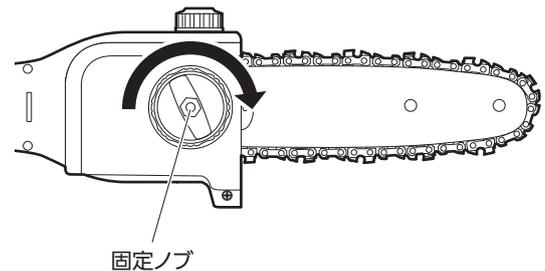
3. スプロケットの溝にドライブリンクをかけて、ガイドバー取付けねじにガイドバー取付けねじ穴を合わせて取り付けてください。ガイドバーを先端側へ引っ張って、ソーチェーンがたるまないようにしてください。



4. ガイドバーなどが外れないように押えながら、ガイドバー取付けナットとガイドバー取付けねじを合わせスプロケットカバーを本体に取り付けてください。



5. 固定ノブを右方向に回してしっかりと取り付けてください。



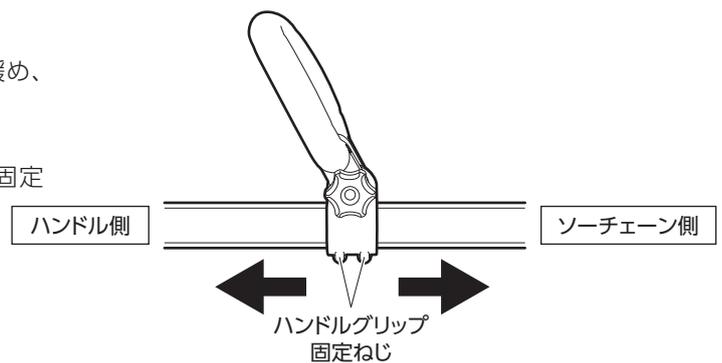
ハンドグリップの位置・角度調節方法



- 位置の調節には⊕ドライバーが必要です。セット内容には含まれておりませんのでお手持ちの物を用意してください。
- 角度調節中ハンドルを無理に動かさないでください。故障・破損の原因となります。
- ハンドルの角度調節は角度調節ダイヤルを用いて固定・解除されます。角度調節ダイヤルを固定しないで使用すると不意にハンドルが動いて、思わぬ事故につながります。注意してください。

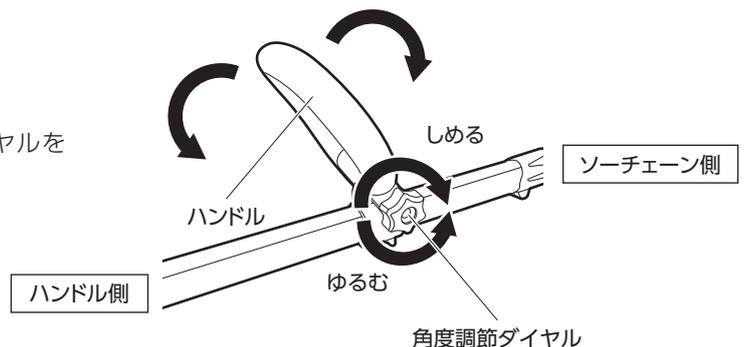
■ハンドグリップの位置調節

1. お手持ちの⊕ドライバーでハンドグリップ固定ねじを緩め、移動したい位置を決めてください。
2. 位置が決まったらお手持ちの⊕ドライバーでしっかり固定します。



■ハンドグリップの角度調節

1. ゆるむ方向へ角度調節ダイヤルを回します。
2. ハンドルを固定したい角度に調節し、角度調節ダイヤルをしめる方向へ回し、しっかり固定します。



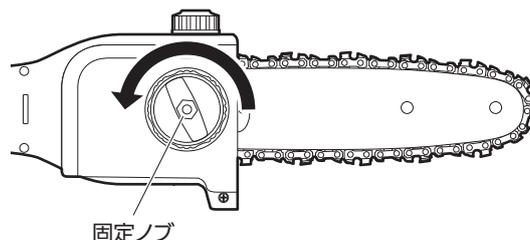
使用前の準備(続き)

ソーチェーンの調整方法



- ソーチェーンを取り扱うときは必ず保護手袋を着用してください。
- 作業ごとに必ずソーチェーンの点検・調整をしてください。
- ソーチェーンの張りは適切にしてください。特に新品のソーチェーンは多少伸びが発生しますので、こまめに張りを調整してください。

1. 固定ノブを左に1回転くらい回して緩めてください。



2. 調整リングを回してソーチェーンの張りを調整します。

調整リング

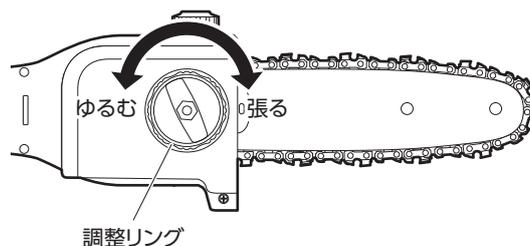
右に回す(時計回り) → 張る

左に回す(反時計回り) → ゆるむ

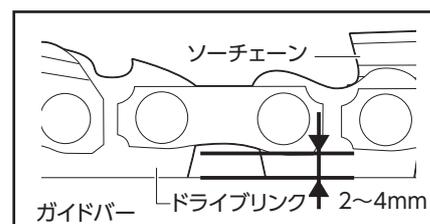
ソーチェーン

※ソーチェーンの調整は、調整リングをソーチェーンが張る方向(右)に回して行ってください。張り過ぎたときは、一度ソーチェーンを緩めてから再度ソーチェーンを張りながら調整してください。

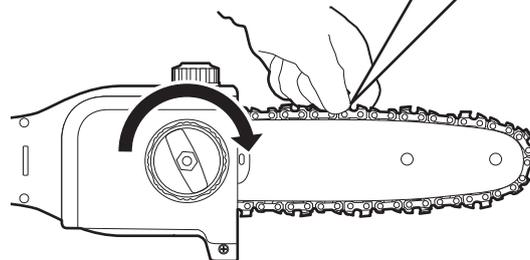
※ソーチェーンを緩め過ぎた場合、ソーチェーンのドライブリンクがガイドバーの溝から外れる場合があります。外れた場合はドライブリンクをガイドバーの溝に入れてから張りを調整してください。



3. ソーチェーンの張り具合を確認します。ガイドバーの中央でソーチェーンを指で引き上げて確認します。(本体が浮かない程度の力)
ガイドバーとソーチェーンの下端との間が2~4mm程度になるように調整してください。



4. 調整後、ソーチェーンを上を持ち上げながら、固定ノブを右に回してしっかりと締め付けてください。



チェーンソーオイルについて



- ごみなどの異物の混入したチェーンソーオイルは使用しないでください。
- 使用するごとに必ずチェーンソーオイルの量を確認してください。オイル切れやオイルの潤滑不良は故障、ガイドバー・ソーチェーンの早期摩耗の原因となります。



- オイルキャップはしっかり閉めてください。(オイル漏れ防止)

本製品はオイルタンクにチェーンソーオイルを入れずに出荷しています。使用する前に必ずチェーンソーオイルを入れてください。

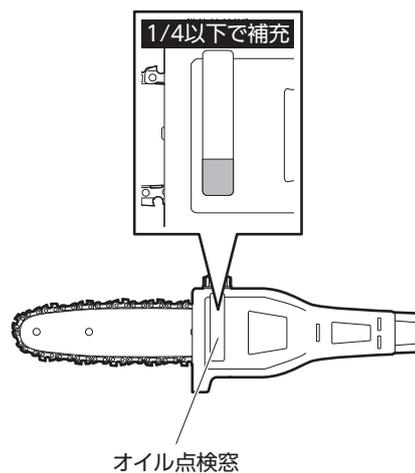
付属のチェーンソーオイルがなくなった場合は、市販のチェーンソーオイルを使用してください。

本製品は作動中にガイドバーの溝に自動的に注油されます。

チェーンソーオイル残量の確認

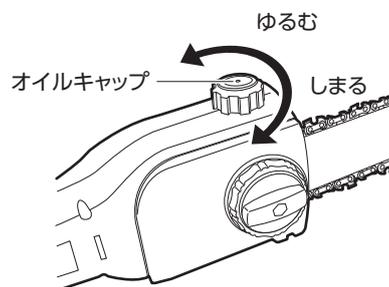
本体を平らな場所に置いた状態で、オイル点検窓でチェーンソーオイル残量を確認してください。

目安としてオイル点検窓から見える量が1/4以下になったら補充してください。



給油方法

オイルキャップを左に回転させてキャップを外し、給油してください。給油後はキャップを右に回転させてオイルキャップを閉めてください。

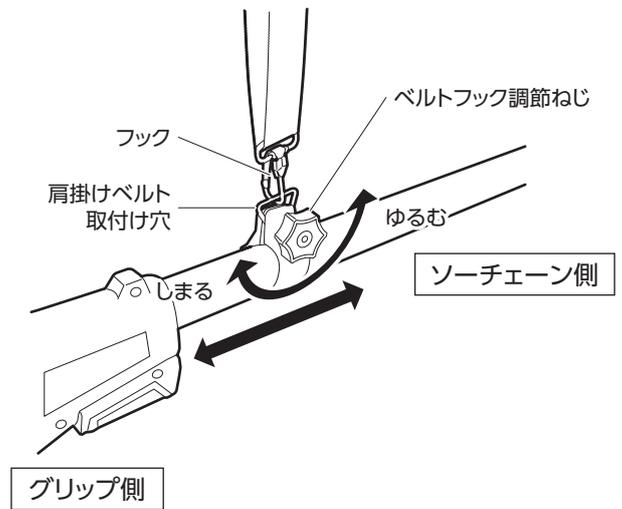


使用前の準備(続き)

肩掛けベルトの取付け方法

1. ベルトフック調節ねじを緩めてベルトの取付け位置を調節してください。
2. 取付け位置を調節したらベルトフック調節ねじをしっかりと締めてください。
3. 肩掛けベルト取付け穴に肩掛けベルトのフックを取り付けてください。

※肩掛けベルトを使用することにより安定して作業することができます。

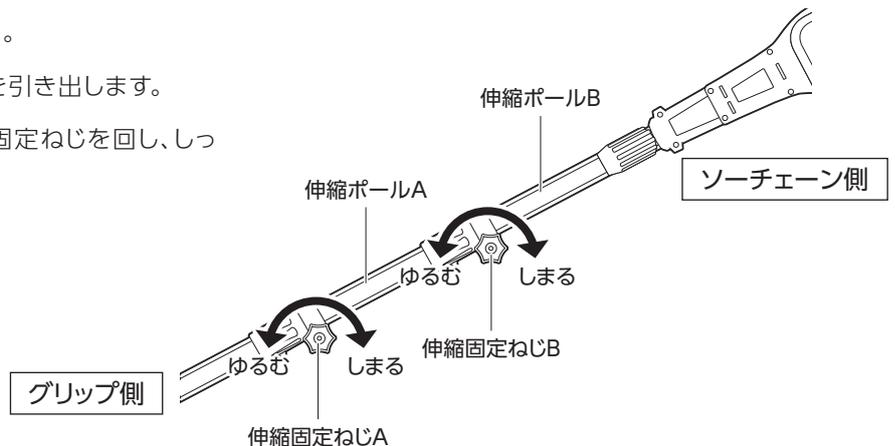


ポールの伸縮調節方法



- 伸縮操作中ポールをねじったり無理に押ししたり引いたりしないでください。故障・破損の原因となります。
- ポールの伸縮は伸縮固定ねじを用いて固定・解除されます。伸縮固定ねじを固定しないで使用すると不意にポールが伸縮して、思わぬ事故につながります。注意してください。

1. ゆるむ方向へ伸縮固定ねじを回します。
2. 伸縮固定ねじが緩んだら伸縮ポールを引き出します。
3. 固定したい位置でしめる方向へ伸縮固定ねじを回し、しっかり締めます。



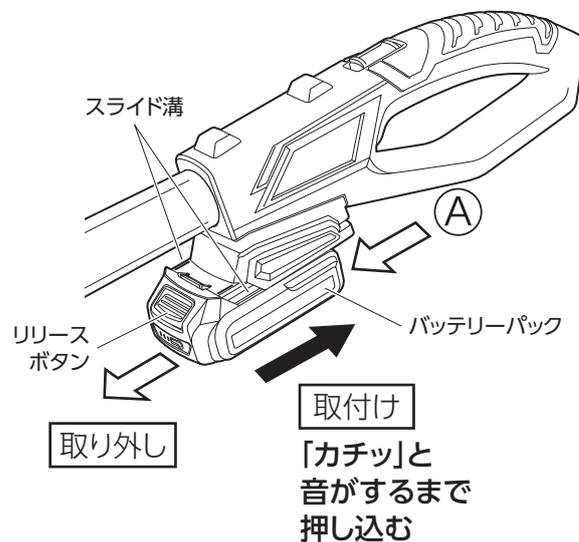
バッテリーパックの取付け・取り外し方

取付け

- 本体とバッテリーパックのスライド溝をきちんと合わせて、「カチッ」と音がするまで押し込んでください。
- ※バッテリーパックがしっかり固定されていることを確認してから使用してください。

取り外し

- バッテリーパックのリリースボタンを押して、スライドさせて取り外してください。
- ※バッテリーパックが取り外しづらいときは、本体をしっかり持ち、バッテリーパックの側面(右図Ⓐ面)を押しながら、バッテリーパックのリリースボタンを押してスライドさせてください。



使い方

操作方法



- 本体にバッテリーパックを取り付けるときは、スイッチ引き金に指をかけないでください。不意な始動により事故の原因となります。
- 安全ロックボタンを前方にスライドした状態で固定しないでください。セーフティー機構が働かず、けがの原因となります。※1
- 安全ロックボタンを前方にスライドしたときだけスイッチ引き金が引けることを確認してください。

■スイッチ引き金の操作

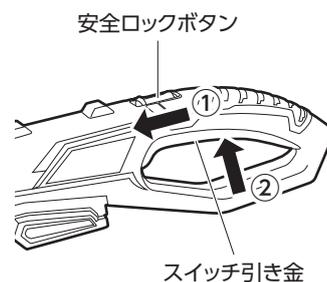
※1セーフティー機構

スイッチ引き金は、安全ロックボタンを前方にスライドしなければ入りません。

ON→安全ロックボタンを前方にスライドしたまま(①)スイッチ引き金を引いてください。(②)

OFF→スイッチ引き金を戻します。

(※スイッチ引き金が元の位置に戻っていることを確認してください。)



試運転

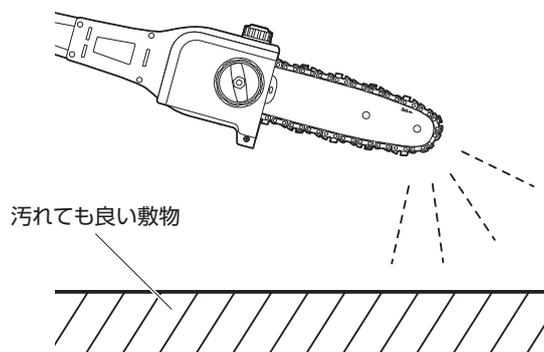


- 試運転のときも、作業と同じ服装や装備で行ってください。
- 調整をしてから試運転を行ってください。
- 使用中は、本体を両手で確実に保持してください。
- 使用中は、作動部に手や顔を近づけないでください。(けがの原因)
- スイッチ引き金を引くときはソーチェーンに加工材などが当たっていないことを確認してください。



- オイルが飛散しますので、汚れても良い場所・服装で行ってください。
- 使用する前にポールの伸縮固定ねじと接続部カバーがしっかり締まっていることを確認してください。

1. 汚れても良い場所もしくは汚れても良い敷物を敷いてください。
 2. 本体を両手で確実に保持してスイッチ引き金を引いてください。
 3. ソーチェーンを敷物などに近づけて、ソーチェーンからオイルが飛散していることを確認してください。
- ※2～3分間回転させてもオイルが出ない場合は、チェーンソーオイルの吐出口に切りくずが溜まっていないか確認してください。(P.24「清掃」参照)
4. 無負荷で3分以上回転させて、異常な振動やソーチェーンのぶれ等がないか確認してください。



作業方法



- 本製品は家庭用です。
- 木や木製品以外の物には使用しないでください。想定外の重大事故が起こる可能性があります。
- 樹木を切り倒す作業(伐木作業)には使用しないでください。
- 使用中は、本体を両手で確実に保持してください。
- 使用中は、作動部に手や顔を近づけないでください。(けがの原因)
- 切断作業中はポールの伸縮調節を行わないでください。
- スイッチ引き金を引くときはソーチェーンに加工材などが当たっていないことを確認してください。
- 切断はガイドバーの根元部分で行い、先端部分では作業を行わないでください。また、作業中にソーチェーン先端部分などが地面や他の物に触れないように注意してください。(キックバック(はね返り)の原因)
- 切り落とし寸前や切断中に、ソーチェーンやガイドバーが加工材に挟まれないように注意してください。また、加工物切断後の切り落とし材に注意してください。
- 枝や切りくずが落ちてこない場所であることを確認してから作業を行ってください。万が一、作業中に枝や切りくずが落ちてくる場合に備えて逃げ道を確保しておいてください。
- 作業は本体の傾きが60°以下になる位置に立って行ってください。



- 傾斜のない平坦な場所で作業してください。不安定な場所で作業するとけが・事故の原因になります。(破損・故障の原因)

切り方の基本

正しい使い方ができるように練習してください。数本切るとうまくなります。

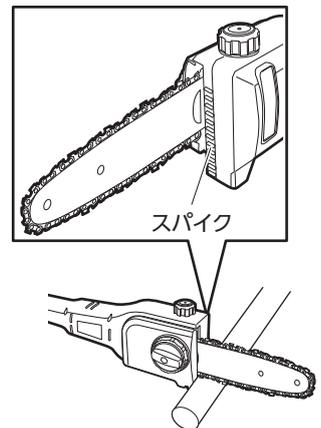
1. 本体を両手で確実に保持して加工材などに触れていないことを確認してスイッチ引き金を引いてください。
2. 回転が安定したら、本体のスパイクを加工材に付けて、ガイドバーの根元をゆっくり加工材に当てて切断します。

※先端切りは、本体がはね上がり危険です。必ず根元の部分で切断してください。

※切断中は、本体をねじったりしないでください。故障・破損の原因となります。

※切断後、先端の支えがなくなるため、本体が急に落下します。地面と接触しないよう本体をしっかり保持してください。

※切断中は本体を強く押し付けたり、強く上下にこすりつけないでください。(故障・けがの原因)

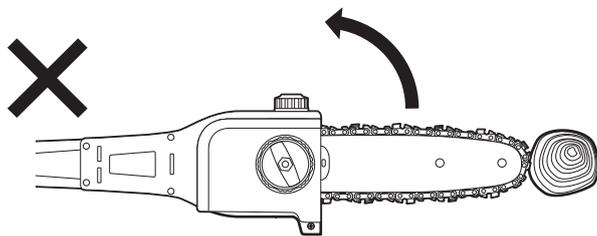


使い方(続き)

■下記項目は起きると大変危険な現象ですので、作業方法を守って正しく使用してください。

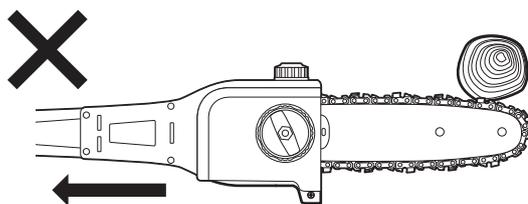
●キックバック(はね返り)

ガイドバー先端に硬い物が当たったり挟まったりしたときに、本体がはね返ること。



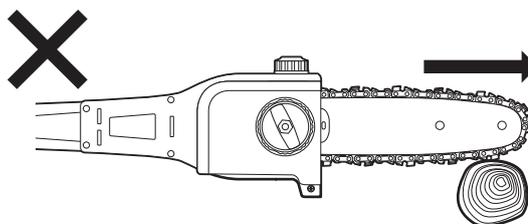
●プッシュバック

刃の上部に硬い物が当たったり挟まったりすると、本体が作業者の方向に強く押し付けるように動くこと。



●プルイン

刃の下部に硬い物が当たったり挟まったりすると、本体が前方に飛び出すように動くこと。



【キックバック・プッシュバック・プルインを避けるには】

- 必ず回転が安定してから切り始め、スイッチを切らずに最後まで切る。
- ソーチェーンが摩耗したり、緩んだ状態で使用しない。
- スパイクを木に当ててガイドバーの根元で切り始める。

保護機能について

●バッテリーパックには下記の保護機能が付いています。

■負荷がかかり過ぎた場合

ソーチェーンが枝などに挟まるなどしてモーターが動かないほどの負荷がかかった場合、モーター・バッテリーパックを保護するために自動的に運転を停止します。

一旦スイッチ引き金を戻すと保護機能は解除されます。

ソーチェーンなどに破損がないことを確認のうえ、負荷がかかり過ぎないように注意して使用してください。

■バッテリーパックが高温になった場合

ご使用中にバッテリーパックが高温になると、バッテリー保護のため、自動的に運転を停止します。

そのときは十分にバッテリーパックを冷ましてから、再度使用してください。

※本体が再始動しない場合は使用を中止し、お買上げの販売店に修理をご依頼ください。

又は(株)高儀「お客様相談窓口」(ホームページ含む)に相談してください。

お手入れ



- お手入れのときは必ずスイッチを切り、本体からバッテリーパックを取り外した状態で行ってください。また、作業直後は熱を持っていますので、冷めるのを待ってから行ってください。
- 故障・異常時は直ちにスイッチを切り、作業を中止してお買い求めの販売店にお申し付けください。又は(株)高儀「お客様相談窓口」(ホームページ含む)に相談してください。

ソーチェーンの目立てについて



- ソーチェーンの目立ては正しく行ってください。
- 目立てはバランスよく行ってください。不均一な場合、ソーチェーンの破断や能力低下の原因になり、重大な事故につながります。



- チェーンソーの目立てに必要な道具はセット内容に含まれておりません。市販の物をお買い求めください。

目立てに必要な道具



チェーンソーヤスリ4.5mm



平ヤスリ

あると便利な道具



ヤスリホルダー4.5mm



デプスゲージジョイント 0.025in用

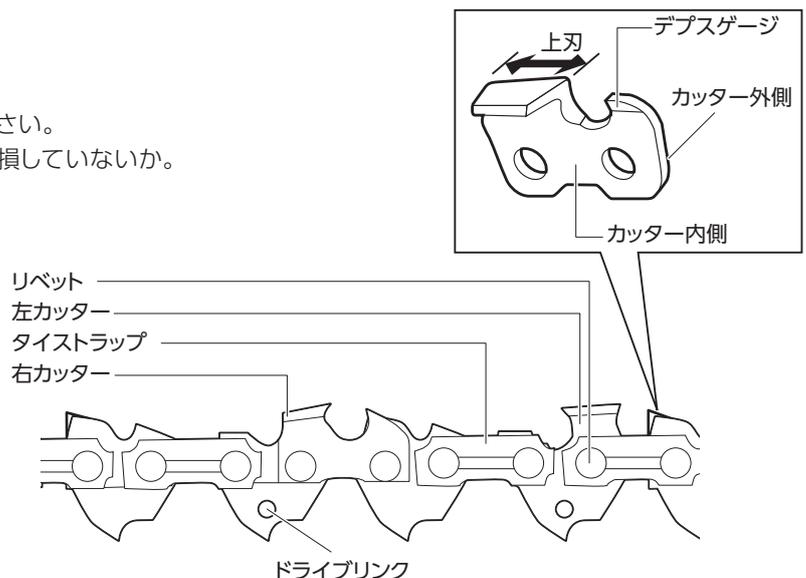
ソーチェーンは常に切れ味の良い状態を保ってください。切れ味が悪くなってくると大きい木片がほとんど出ずに細かい切りくずだけが出るようになります。切れ味がよくない状態で使用した場合、本体の寿命低下の原因になります。切りくずの細かさや食い込みの悪さを感じたら目立てを行ってください。

目立てをする前の確認

目立てをする前にソーチェーンの点検を行ってください。

- ドライブリンクなどが曲がっていないか。また、破損していないか。
- カッターなどが破損していないか。
- リベットが緩んだり、破損していないか。

上記項目に当てはまる場合は、すぐに新しいソーチェーンに交換してください。

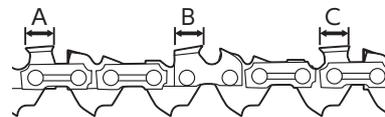


お手入れ(続き)

カッターの目立て方法



- それぞれのカッターは刃長を同じにしてください。(A=B=C)
- カッター刃長が新品の半分になったらソーチェーンの交換時期です。

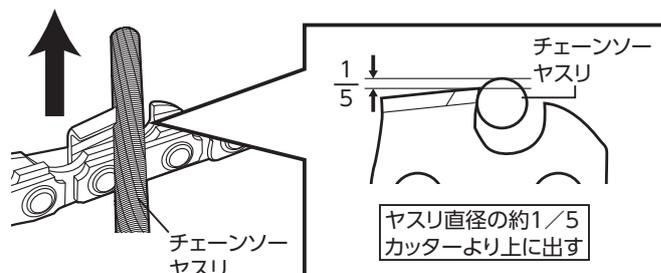


- 1.ソーチェーンの張りを適正に調整してください。
- 2.チェーンソー本体をしっかり固定してください。
- 3.刃の角度をそろえて目立てをしてください。

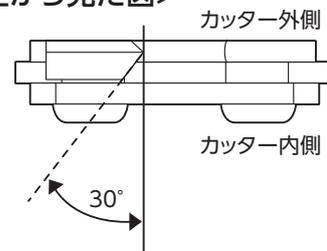
- チェーンソーヤスリ(丸)をカッターの内側から外側へ向けて使用してください。2~3回前方に押しして研いでください。

※ソーチェーンを手で送るときは、手袋をして十分注意してください。

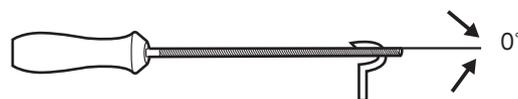
- まず、左右のカッターの片方のみを目立てをしてから、残りのもう一方の目立てをしてください。



<上から見た図>



<横から見た図>



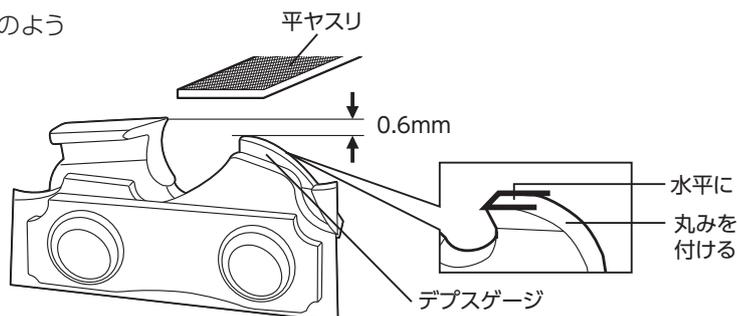
カッターのデプスゲージ調整方法



- デプスゲージの寸法が長くなりすぎるとソーチェーンが破断し、重大事故の原因になります。

デプスゲージの調整はカッターの目立て3回につき1回程度の割合で調整してください。

- 市販の平ヤスリをデプスゲージに水平に当てて、右図のように調整してください。



故障かな?と思ったら



- お手入れのときは必ずスイッチを切り、本体からバッテリーパックを取り外した状態で行ってください。また、使用直後は熱を持っていますので、冷めるのを待ってから行ってください。
- 故障・異常時は直ちにスイッチを切り、作業を中止してお買い求めの販売店にお申し付けください。又は(株)高儀「お客様相談窓口」(ホームページ含む)に相談してください。

■ 状態

■ 原因

■ 対処法

動かない。 又は動いてもすぐに止まる。	バッテリーパックが外れている。	バッテリーパックの接続を確認してください。
スイッチを入れても 通電しない。	バッテリーパックの電池残量が 少ない。	バッテリーパックを充電してください。
	バッテリーパックが外れている。	バッテリーパックの接続を確認してください。
	バッテリーパックが熱をもち 保護機能が作動している。	復旧作業を行ってください。(P19参照)
チェーンソーオイルが 出ない・出が悪い	チェーンソーオイルが不足して いる。	チェーンソーオイルを補給する(P.14参照)
ソーチェーンが 回転しない	ソーチェーンが外れている。	ソーチェーンを確実に取り付ける(P.11・12参照)
	ソーチェーンが切れている。	新しいソーチェーンに交換する(P.11・12参照)
強く押し付けないと 切れない	ソーチェーンの切れ味低下	ソーチェーンの目立てをする(P.20・21参照) 又は新しいソーチェーンに交換する(P.11・12参照)
まっすぐに切れない	ソーチェーンの左右のカッターの 切れ味が不均等	

いずれの場合にもあてはまらないときはご自分で修理せず、お買上げの販売店にお申し付けください。
又は(株)高儀ホームページ(本書最終ページ参照)内の「お問合せ」より修理受付をしてください。

お手入れ(続き)

お手入れと保管方法



警告

- お手入れのときは必ずスイッチを切り、本体からバッテリーパックを取り外した状態で行ってください。また、作業直後は熱を持っていますので、冷めるのを待ってから行ってください。
- 故障・異常時は直ちにスイッチを切って本製品の使用を中止し、お買上げの販売店にお申し付けください。又は(株)高儀「お客様相談窓口」(ホームページ含む)に相談してください。

本体について

■定期点検

- 使用する前にひび・割れ・変形等の異常がないか点検してください。
- ソーチェーンの張り・刃先の状態が適正か確認してください。ソーチェーンは消耗品です。破損や摩耗により交換時期になった物は新しい物に交換してください。
- 各部取付けねじに緩みがないか定期的に点検してください。もし緩んでいるねじがあれば、しっかりと締め直してください。

■清掃



注意

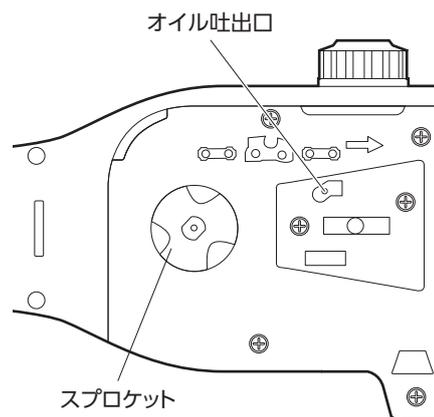
- 絶対に本製品を水洗いしないでください。
- 本体のお手入れに、ワックス・アルコール類・シンナー・ベンジン等は使用しないでください。(破損・故障の原因)

- 油やグリースが付着した場合は、柔らかい布でから拭きしてください。汚れの著しい場合は、薄めた中性洗剤を使用して水拭きしてください。その後、乾いた布で水分が残らないように拭き取ってください。
- 作動部周辺の各部に付着した切りくずなどはきれいに取り除いてください。(故障・作動不良の原因)

■スプロケットカバー内の清掃

使用後はスプロケットカバー・ソーチェーン・ガイドバー等一式を外し、(P11・12参照)スプロケットやオイル吐出口の周辺を清掃してください。

また、ソーチェーン・ガイドバーに付着した切りくずも清掃してください。





- 保管するときは、ガイドバーにチェーンカバーをしてソーチェーンがむき出しにならないようにしてください。

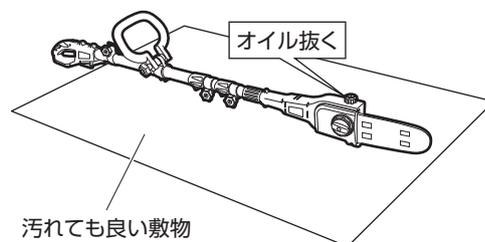


- 本体を立てて保管しないでください。(故障の原因)
- 保管するときは本体を縮めた状態にしてください。(故障の原因)

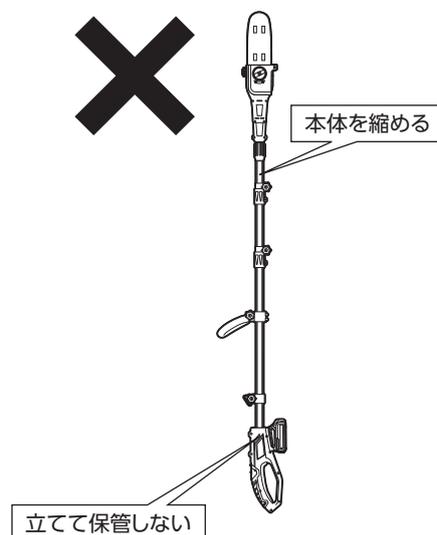


- チェーンソーは構造上、保管中にチェーンソーオイルが漏れます。汚れても良い物を下に敷いて保管してください。

- 1.保管前は、ソーチェーン・ガイドバーのさびを防止するために無負荷運転させてください。
ソーチェーンとガイドバーに十分チェーンソーオイルを行き渡らせてから、バッテリーパックを取り外し、チェーンカバーを取り付けてください。
※無負荷運転をするときも必ず両手で保持してください。



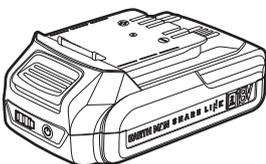
- 2.オイルタンク内のオイルを抜いて、オイルで汚れても良い敷物を下に敷いて保管してください。(保管中は本体を縮め、立てずに保管してください)

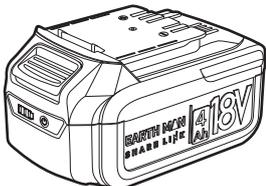


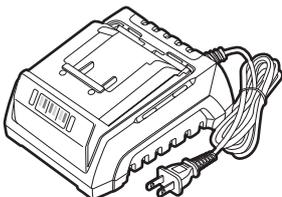
お買上げの後に

別売品のご紹介

- 本製品をお買上げの販売店又は(株)高儀ホームページ(本書最終ページ参照)内の「製品サポート」よりお問い合わせください。ご注文のときは、下記の「品名・型式・JANコード」をお伝えください。

品名	18V専用 2.0Ah バッテリーパック	
型式	SL-182BP-A	
JANコード	4907052 543348	

品名	18V専用 4.0Ah バッテリーパック	
型式	SL-184BP-A	
JANコード	4907052 543355	

品名	18V専用充電器	
型式	SL-18SBC-A	
JANコード	4907052 543362	

品名	伸縮ポールチェーンソー用 替刃	
型式	CSEP-1	
JANコード	4907052 542808	

(OREGON社 90PX-033相当)

お買上げの後に(続き)

保証書

販売店名・お買上げ年月日を証明できる物(販売証明書やレシート等)が添付されていない場合、本書は無効となり、保証期間内であっても有料修理となります。必ずご確認ください。

- 保証期間内において取扱説明書などの注意書に従い、正常な使用・保管状態で故障した場合、本書により無償で修理致します。
- 保証期間内に故障して無償修理をお受けになる場合には、製品と本書に販売証明を付けた物をご持参のうえ、お買上げの販売店にご依頼ください。

品名	EARTH MAN 18V充電式伸縮ポールチェーンソー			お買上げ日	年 月 日
型式	SL-PCSE175-A	JAN コード	4907052 543294	保証期間	お買上げ日より6か月
販売店	販売証明書や レシート等を 添付してください。				

保証規定

- 保証内容は本製品自体の無償修理に限ります。
保証期間内におきましても、その他の保証はいたしかねます。
- 保証期間内でも次の場合は有料となります。
 - 使用上の誤り及び不当な修理・改造による故障及び損傷。
 - お買上げ後の輸送・移動・落下等による故障及び損傷。
 - 火災・地震・水害・落雷・その他の天災・異常電圧による故障及び損傷。
 - 家庭用以外(例:業務用の長時間使用、車輛・船舶への搭載等)に使用された場合の故障及び損傷。
 - 本書の提示がない場合。
 - 本書に販売店名・お買上げ年月日を証明できる物が添付されていない場合、あるいは字を書き換えられた場合、個人販売など販売店が不明な場合。
- 本書は付属品・消耗品には適用されません。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.
- 本書は最初の購入にのみ適用され、以降の転売・譲渡には適用されません。
- この保証書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。
従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- 保証期間経過後の修理については、お買上げの販売店又はホームページからお問い合わせください。
 - 修理可能な場合は、お客様のご希望により有料で修理させていただきます。
- 当社はこの製品の補修用性能部品を製造打ち切り後、基本5年間保有しています。*
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
*製造部品によっては5年間保有できない場合もあります。

発売元  株式会社 高儀

株式会社 高儀 お客様相談窓口

TEL 0258-66-1233

受付時間 AM9:00~PM5:00(土日及び弊社休日を除く)

*製品・部品購入・修理に関しては、お買上げの販売店又は弊社ホームページ内の「製品サポート」よりお問い合わせください。

ホームページ:

<http://www.takagi-plc.co.jp/>



■お客様相談窓口における個人情報の取扱い

弊社は、お客様へのサービス提供のため、収集目的を通知したうえで必要な範囲の個人情報や相談内容を収集させていただき、その記録を残すことがありますが、個人情報を適切に管理し、修理業務などのサービスを行うために必要な範囲内で開示する場合や、正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。